

平成 29 年度 事業計画

公益財団法人 婦人児童問題研究所

		事業内容	利用対象者	利用場所	摘要
婦人児童相談部		婦人、児童の健康面（心身）での相談に対応、随時実施する。 1. 健康、進学等の相談等。 特に運動要素を加味する。 ・ベビ体操教室 ・大人のストレッチ教室	・一般婦人 ・児童 ・高齢者	・各研修室を利用（体育施設併用）	・体育事業部とタイアップ ・高齢者を対象にストレッチ、リンパマッサージを活用
体育事業部	体操教室	・ベビー教室 ・幼児クラス ・一般者クラス ・育成クラス ・選手クラス ・園児体育教室 ・短期特別教室 ・高齢者健康教室	毎週 1～3 回選択 ・ベビー ・幼児 ・児童 ・中・高生 ・特別に支援が必要な小中高生	・体育館 ・研修室 ・合宿所の活用	・地域の中心的な体育教室を目指す。 ・子供の総合的な運動により適切な発育発達を促進する。
	新体操教室	・幼児クラス ・一般者クラス ・育成クラス ・準選手クラス ・選手クラス ・強化選手クラス	毎週 1～3 回選択 ・幼児 ・児童 ・中・高生	・体育館 ・研修室 ・合宿所の活用	・エアロビック運動も取り入れる ・女性の優しさ、美しさの向上普及 ・クラシックバレエも取り入れる。
	その他	・アクロバット教室 ・ダンス教室	毎週 1 回 ・幼児 ・児童 ・中高生	・体育館	
研修・合宿部	合宿訓練教室	体操・新体操などを通じて、甘えっ子・自閉症児・肥満児・喘息児などを対象に特別合宿訓練を行う。特に夏、冬、春の休みを利用する。 練習会、研修会の開催・共催など。特に、病気の予防、健康の開発。 また各スポーツ団体への協賛協力を行っていく。	福岡県体操協会 福岡県新体操クラブ連盟 福岡水泳協会	・研修室 ・合宿室 ・体育施設など	各種スポーツ大会及び合宿等協賛協力
その他	売店、自動販売機等	※売店は主に体育部門の関連用品	・事務所		